

1：女性をイカせる魔法薬を発明したら暗殺者に襲われた

//フリーデ：

あーあ、目覚めちゃった

こんばんは。お前に恨みはないけど、死んでもらうね

//フリーデ：

ん？それ、例の女性をイカせる魔法薬か？

何を……きやつ

//フリーデ：

な、何だこれは

ああ、あそこが疼く！

//フリーデ：

何逃げようとしてんだ？

//フリーデ：

今アタシ、このチンポが欲しくて仕方ないの

//フリーデ：

ちゅっ♡ちゅぢゅっ♡ じゅぽっ♡ぎゅぼっ♡じゅるるっつ♡じゅぼぼっ♡

ほら、すぐ大きくなるじゃないか♪

//フリーデ：

すんすん、男臭いニオイたまんない

もう我慢できないから、入れちゃうね

アタシの発情が収まつたら、ゆっくり殺してあげる♡

ほら、大人しくチンポちょうどい！

2：魔法薬のせいで淫乱暗殺者とお硬い処女騎士団長とエッチしちゃった♪

//フリーデ：

このまま騎乗位で

んん！

//フリーデ：

ああ、きたあ♪

薬のせいか、いつもよりおまんこが敏感♡

これ入れただけでイッちゃいそ

//フリーデ：

偶然にしてもバカな薬発明したものね

こんなもの作らなければ誰もあんたのことなんて邪魔に思わなかつたのに

//フリーデ：

あんっ♡あっ、んっ、あっ、あッ♡

//フリーデ：

何よその情けない顔？

殺さないで下さいって？

//フリーデ：

死にたくなかつたら少しでも長く我慢して、アタシを楽しませてよ

//フリーデ：

あふっ♡あっ、あっ、んんんっ♡

//フリーデ：

でも何百本もくっさいオスチンポ咥えてきたアタシの極上おまんこ  
お前ごときに我慢できるかしら？ あは♡

//フリーデ：

はうッ♡あッ♡あっ、あっ、あッ♡

//フリーデ：

ほら、もっと情けない声聞かせてよ

//フリーデ：

ひぐっ♡っ、あ` ッ♡はっ、はっ、あふ

//フリーデ：

助けを求めたって無駄よ

入口の見張りは既にあの世だから♪

//フリーデ：

ん` ひっ♡お` っ♡お` おっ♡

//フリーデ：

いくら王宮がお前を保護しようとアタシにかかれば護衛の一人や二人、瞬殺だから

//フリーデ：

あ` っ、あ` っ、あ` あつ♡

//フリーデ：

ああ、この恐怖に怯えながら感じてる男のチンポって、ほんと最高♪

//フリーデ：

あ` っ♡あ` ッ♡んお` っ、ひッ♡

//フリーデ：

いいわ～

もっと怖がって

おちんぽ勃起させて！

//フリーデ：

はぐっ、お、お、おっ♡ほっ、あ` っ♡

//フリーデ：

アタシのおまんこ汁とまんないよお

//フリーデ：

ふつ、はひっ♡あ`、あ` あ` ツ♡

//フリーデ：

人を殺すのってセックスと同じくらい興奮するの

//フリーデ：

あつあつあつ、あつ、あうう

//フリーデ：

もう腰とまんない

//フリーデ：

ん”っ、んん”っ、ああっ♡ん”ー♡

//フリーデ：

限界なの？

出しちゃう？

//フリーデ：

中出しした瞬間に、このナイフで首切っちゃうからあ♡

//フリーデ：

ほらあ、もっと我慢して♪

//フリーデ：

あ”つ、 あ”ああ”ああ”ああ♡

//フリーデ：

ああ駄目駄目駄目駄目

薬の力なの？

アタシ、 こんな雑魚チンポでイッちゃいそう

//フリーデ：

あ、 きもちい♡きもちいいよおつ♡

//フリーデ：

これ無理♡ 無理無理無理い

//フリーデ：

んあ♡ひいッ♡あうつ

//フリーデ：

いいよ。 このまま出して

アタシに殺されなさい！

//フリーデ：

んん、 はあ、 はあ、 あ、 ああ、 お”お”お”お”つ♡

//フリーデ：

もう来る、くるくるくるくる

//フリーデ：

あ、あ、あ、ああああつ

//フリーデ：

ちょっと！ いいとこだったのに！

//アンメリーゼ：

大丈夫ですか！？

あなたはフリーデ！

なぜここにいるのです？！

//フリーデ：

なぜって、見て分からない？

この運の悪い男を殺しにきたの

//アンメリーゼ：

させません！

騎士団長様にもこの薬、効くのかしらね？

ほーら

//アンメリーゼ：

フリーで、これは何なの？

//フリーで：

何って、魔法薬よ

すっごく気持ちよくなるやつ♪

//アンメリーゼ：

ああ、体が熱い！

こんな疼き、感じたことありません

//フリーで：

あはは！

お硬いことで有名な騎士団長様が発情してエロい顔してるわ

今のうちにさっきの続きを

//アンメリーゼ：

わ、私の使命は、あなたを守る、ことです

こんな薬なんかに！

ふん！

//フリーで：

きや！

//アンメリーゼ：

さ、さあ

今のうちに逃げ……

//アンメリーゼ：

ど、どうして私はあなたのペニスを、握っているのでしょうか

//アンメリーゼ：

だ、駄目です

これを入れたくて仕方ないみたい

す、すみません

もう、我慢、できなっ

あああ！

//アンメリーゼ：

あなたのおちんぽ、入れてしましました

//アンメリーゼ：

んっ、くっ、ふう、あっ

//アンメリーゼ：

ああ、勝手に腰が

でも、気持ちよくて、やめらんないっ

//アンメリーゼ：

んあっ♡あっ、あっ、あッ♡はうっ

//アンメリーゼ：

セックスなんてしたことないのに

こんな、騎士道に反するはしたない行為を

//アンメリーゼ：

んひあっ、はっ、あっ、あっ、あっ♡

//アンメリーゼ：

ら、らめらあ

快樂に、負けてしまいますぅ

//アンメリーゼ：

お、お、おっ♡ほっ、あ` っ♡ああ` あ` っ♡

//アンメリーゼ：

知らなかつただけなの

セックスがこんなに……こんなに気持ちよかったです！

//アンメリーゼ：

ああ、ああ` あ` っ――

//アンメリーゼ：

ごめんなさい！

もう私、自分を止められません！

//アンメリーゼ：

あ`、あ`、あ` ッ♡んあっ♡

//アンメリーゼ：

自分からこんなこと言うのはしたないですけど

抑えられないんです！

//アンメリーゼ：

ん”、ふう、あ”、あ”つ、あ”つ”♡

//アンメリーゼ：

体が熱くて熱くて、あなたのおちんぽが欲しくて仕方ないんです！

//アンメリーゼ：

あ` っ♡あ` っ♡あ` っ♡お` っお` っお` お` つ

//アンメリーゼ：

下品な声でごめんなさい！

でも、でもでも、ぎもぢいいいいい！

//アンメリーゼ：

ん、んほ、おほお、お“、お“、お“、ほお

//アンメリーゼ：

はい！ 出して下さい！

私の中に全部！

//アンメリーゼ：

う、あ”、あ”、あつ♡

//アンメリーゼ：

私も、なんか、きちゃいます

//アンメリーゼ：

ま、あ”、あ”つあつあ”つああ”ツ♡

//アンメリーゼ：

あ、あ、あああああ！

//アンメリーゼ：

あ“ つ

//アンメリーゼ：

奥まで、いっぱい、入ってきました

//アンメリーゼ：

でもまだ私のおまんこ、痙攣続いちやってる

//アンメリーゼ：

このままもう一回、いいですか？

3： 魔法薬で仲良くイキまくるエッチ三昧生活♪

//アンメリーゼ：

んう、お“つ、おつ♡お”つ♡

//アンメリーゼ：

魔法薬の効果終わらなくてずっと気持ちいいれすう

//フリーデ：

んうあ、あ”つ、はふ、うんつ

//フリーデ：

この魔法薬、ほんとどうしてくれようか

//アンメリーゼ：

指だけじゃ全然足りません！

早く、早くおちんぽを！

//フリーデ：

何を言ってる！

こいつのちんぽはアタシのモノだぞ！

ねえ早くう♡

//アンメリーゼ：

お”つお“ つお“ つお“ っんん”つ

//アンメリーゼ：

あ、きちゃう。お潮きちゃいますう

//フリーデ：

はあ、あ”、あ”あ”あ”あ”

//フリーデ：

アタシも、たまんないっ

//アンメリーゼ：

あああああ！

//フリーデ：

あああああ！

//アンメリーゼ：

私の方が早くお潮を吹きましたよ？

だから、後ろからあなたのおちんぽ突っ込んで下さい

//フリーデ：

アタシのが早かっただろ？

お前のチンポ、バックから突っ込んでよ！

//アンメリーゼ：

ねえ！ どっちとするの！？

//フリーデ：

ねえ！ どっちとするの！？